



# 10月 ほとぐみだより

令和2年10月19日(月)

津田このみ学園

朝晩が肌寒くなり、葉っぱの色も少しずつ黄色に色付いてきました。銀杏やドングリも見かけるようになり、秋がやってきたようです。気温も下がり過ごしやすい季節になり、園庭や公園では、思い切り体を動かして遊ぶ子どもたちの楽しそうな声が響いています。そんな子どもたちの様子を紹介します。



## みんなで駆け抜けろ!

年長、青組、赤組の3人組で棒を持って走る台風の日。走る速さが違うので3人で一緒に並んで走るのが難しく、赤組の手が離れてしまいおいて行かれてしまうチームもありました。「みんなでちゃんと棒持たなあかん!」「でも赤組さん速く走るの難しいよな〜」と悩む子どもたち。どうしたら赤組も一緒に走れるのかをみんなで考えていると、「赤組さんを真ん中にしたら走りやすいかも」と年長のAさん。そこで並ぶ順番を変えてもう一度挑戦してみると、赤組の走る速さを見ながら年長と青組でスピードを出し、手が離れそうになるとスピードを落として待つ優しい姿も見られました。



## フープをつなごう!

全員で手を繋いで輪になり、手を離さずに隣の友達へフープを渡していくフープくぐり。思い通りにフープを渡せずつい手を離してしまったり、スムーズに渡せず時間がかかってしまったりし、なかなかうまく最後までフープを繋ぐことができません。「赤組が並んでるところが難しそうやった」と年長のBさん。「じゃあ私が赤組の間に入るわ!」と年長のCさんが移動し、みんなでフープくぐりを成功させるための良い順番を考えました。

2回目のフープくぐりがスタート。1回目に比べてフープを渡すのがとてもスムーズになり、「がんばれがんばれ〇〇くん!がんばれがんばれ〇〇ちゃん!」という応援の声も自然と大きくなっていき、見事大成功!「やった〜!」「応援のおかげでめっちゃやる気出たわ!」と、みんなで心をひとつにしてゴールまでフープを繋ぐことができた喜びを共有していました。

今はより速く最後の友達までフープを繋ぐために、試行錯誤しながら何度もチャレンジしています。



## ★おねがい★

○朝夕気温が低い日もあります。体操ズボンが寒いと感じられる時は、体操ズボンの下にタイツやレギンスを履かず、長ズボンを履いてきてください。また、子どもたちが自分で衣服の調整をできるように、着脱しやすい上着の着用をお願いします。

○毎日名札とハンカチを必ず持ってきてください。

